

日本を支える

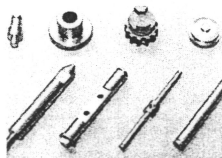
KANSAIモノづくり企業

91

。精密加工部品のトー 品製造を手がける。協力
 タルサブライヤーを自 企業と連携し、ダイカス
 称する中製作所は、大阪 ト、熱処理、メッキ加工
 府内3位の製造品出荷額 も一貫して請け負う。

を誇るモノづくりの街、 金属は炭素鋼、ステン
 八尾市にある。金属部品 レス、アルミニウム、超硬
 の切削・研磨技術をコア 合金のほか、チタンなど
 に、サーボモーター用シ にも対応。本社工場と、
 ヲフト、貨幣処理機用部 隣接する第2工場にはC
 品、医療機器用部品な NC複合旋盤25台、立型
 と、さまざまな分野の部 マシニングセンター、セ

中製作所



切削・研磨の精度は
 写真2・5が対

可能。精度を保証す
 る検査設備も自社で
 整えている。
 加工精度に加え、
 同社の強みとなつて
 いるのは、多品種少
 量のジャストインタ

応できる体制を作っ
 ている。

かつて同社はOA機器
 用部品を数多く手がけて
 いたものの、今はその大
 半が中国など海外へ移っ
 てしまった。中国や台湾
 の加工技術が着実に向上
 する一方、日本では円高
 が進み、国内金属加工業

08年秋のリーマン・シ
 ョック以降、同社も売り
 上げが約3割減少した。

ただ、中社長は「社員
 の人生を振り回したくな
 い」との思いから、従業
 員を減らさなかった。も
 ちろん、それだけが理由
 ではない。「加工精度の
 出方は人の定着によると
 組んでいる。

精密部品 需要予測を徹底

ンターレス研磨機、円筒
 研磨機など充実した加工
 設備をそろえる。得意と
 する小型部品の切削・研
 磨は、いずれも加工精度
 写真2・5が対(マイク
 ロは100万分の1)が

「イム対応」。3カ月はど
 前から顧客のおおまかな
 生産計画などの情報を集
 め、需要を予測して多少
 の在庫も持つ。通常の生
 産体制を安定させてお
 き、顧客の急な要請に対
 を見せる。

ところが大きい」(中社
 長)ことや、「いざとい
 う時に人がいなければ勝
 負できない」(同)との
 考えがあったからだ。
 10年4月からは同
 社の受注量も徐々に回復

▽社長 中偉起氏▽所
 在地 大阪府八尾市太田
 新町6の140、072
 ・948・0103▽従
 業員 24人▽製品 シヤ
 フト、歯車など金属製の
 精密部品▽URL www.w.naka-scisakuho.co.jp

(火曜日に掲載)

西日本